

赤高だより

AUG

Vol.110

7.9 (火) 総合科学探究類型 特別授業「赤穂の環境について」



赤穂市環境課に勤める赤高 58 回生の西原先輩から、赤穂市や千種川、瀬戸内海の環境について測定方法を含め教えていただきました。千種川の水質は表のように BOD が 0.8 と良好だが、海は窒素・リン濃度が低く漁獲量が減少とのことでした。

【千種川の水質状況】

	pH	BOD	SS	DO	大腸菌数
千種川	7.5	0.8	2.0	10.3	50.8
環境基準	6.5~8.5	2mg/ℓ以下	25mg/ℓ以下	7.5mg/ℓ以上	300 CFU/100mℓ以下

pH(水素イオン濃度): 酸性・アルカリ性の度合い
 BOD(生物化学的酸素要求量): 値が大きいかほど水質汚濁が著しい
 SS(浮遊物質): 値が大きいかほど濁りの程度が高い
 DO(溶存酸素量): 値が大きいかほど良好な環境
 大腸菌数: 値が小さいほど排泄物による汚染が少ない

探究類型では環境も含め夏の施設見学や特別実験を通じて探究力を高めていきます。

7.8 (月) 避難訓練

4限終了後火災を想定した訓練で、慌てず整然とグラウンドに避難できました。



7.12 (金) 救急救命講習会

赤穂市消防署員の指導で部活動の生徒が AED と心肺蘇生に取り組みました。



7.16 (火) 性教育講演会

兵庫県プレコンセプションケア事業として神戸市の「いのちのドア」の四ツ谷友紀子助産師に来ていただいて「あなたの将来のために」と題して講演していただきました。四ツ谷さんのところには予期せぬ妊娠に悩む女性からの相談が寄せられており、命の大切さを感じました。講演の中で「中絶された胎児」の視点で書かれた絵本の朗読と、「いいところや違いを認め合える」という言葉が心に残りました。



<https://dmzcms.hyogo-c.ed.jp/ako-hs/NC3>

赤高 Web ページもチェック

編集は生徒会広報委員

